

電気料金種別定義書

【わんにゃんプラン】

株式会社ムダカラ

目次

I.	総則	2
1.	適用	2
2.	実施期日	2
3.	定義	2
II.	契約種別および電気料金	2
4.	契約種別	2
5.	わんにゃんプラン（北海道、東北、東京、中部、北陸、九州）	3
	適用範囲	3
III.	契約の変更	4
6.	契約容量の変更	4
7.	本定義書の変更および廃止	4
8.	燃料費調整	11
(1)	燃料費調整額の算定	11
(2)	基準単価	14
9.	電源調達調整費	15
(1)	電源調達調整費の算定燃料費調整額の算定	15
(2)	基準単価	15

I. 総則

1. 適用

- (1) 電気料金種別定義書（以下、「本定義書」といいます。）は、当社の電気供給約款（以下、「電気供給約款」といいます。）に基づき、電灯または小型機器をご使用のお客さまへ電気を供給するときの料金、その他の条件を定めたものです。
- (2) 本定義書は、沖縄県および離島（その区域内において自らが維持し、及び運用する電線路が自らが維持し、及び運用する主要な電線路と電氣的に接続されていない離島として経済産業省令で定めるものに限り、及びを除いた日本全国に適用します。
- (3) 本定義書に定める料金および燃料費調整における基準単価の金額はすべて消費税等相当額を含みます。

2. 実施期日

「本定義書」は、2018年8月1日より実施するものとします。

3. 定義

本定義書において定義される言葉は、電気供給約款によるものとします。

II. 契約種別および電気料金

4. 契約種別

契約種別は、次のとおりとします。

需要区分	提供エリア	契約種別
電灯需要	北海道電力管内、東北	わんにゃんプラン（北海道）
	電力管内、東京電力管	わんにゃんプラン（東北）
	内、中部電力管内、北	わんにゃんプラン（東京）
	陸電力管内、九州電力	わんにゃんプラン（中部）
	管内	わんにゃんプラン（北陸） わんにゃんプラン（九州）

5. わんにゃんプラン（北海道、東北、東京、中部、北陸、九州）

(1) 適用範囲

電灯または小型機器を使用する需要で、以下に該当するものに適用いたします。

北海道、東北、東京、中部、北陸、九州	契約電流が30アンペア以上であり、かつ、60アンペア以下であること。 室内でペットを飼育していること。
--------------------	--

(2) 供給電気方式、供給電圧および周波数

供給電気方式および供給電圧は、交流単相 2 線式標準電圧100ボルトまたは交流単相 3 線式標準電圧100ボルトおよび200ボルトとし、周波数は、標準周波数50ヘルツまたは60ヘルツといたします。ただし、供給電気方式および供給電圧については、技術上やむをえない場合には、交流 3 相 3 線式標準電圧200ボルトとすることがあります。

(3) 契約電流または最大需要容量

北海道、東北、東京、中部、北陸、九州	イ 契約電流は、30アンペア、40アンペア、50アンペア、60アンペアのいずれかとし、お客さまの申出によって定めます。ただし、他の小売電気事業者から当社へ契約を切り替える場合は、原則として、他の小売電気事業者との契約終了時点の契約電流の値を引き継ぐものとします。 ロ 当社は、一般送配電事業者によって、契約電流に応じて、電流制限器その他の適当な装置（以下「電流制限器等」といいます。）または電流を制限する計量器を取り付けます。ただし、お客さまにおいて使用する最大電流が制限される装置が取り付けられている場合等使用する最大電流が契約電流をこえるおそれがないと認められる場合には、当社は、電流制限器等または電流を制限する計量器を取り付けないことがあります。
--------------------	---

(4) 電気料金

基本料金、電力量料金は、別表 1 のとおりとします。

料金は、基本料金、電力量料金、電気供給約款別表 1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）1(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加え、別表（燃料費調整）により算定された燃料費調整額を差し引いたものまたは加えたものとします。

III. 契約の変更

6. 契約容量の変更

- (1) 当社が、お客さまからの契約容量の変更のお申し込みを承諾した場合には、変更後の契約容量にもとづく基本料金を、変更を承諾したのちに到来する電気の計量日より始まる使用期間の電気料金の計算に適用します。
- (2) お客さまは、やむを得ない場合を除き、お客さまが契約容量を新たに設定もしくは変更した後の計量日から1年目の日が属する月の計量日まで、契約容量を変更することはできません。
- (3) 契約容量の変更にともない、当社がお客さまに対し、供給条件の説明、契約締結前の書面交付および契約締結後の書面交付を行う場合は、電気供給約款 2（電気供給約款の変更）(2)および(3)に準じます。

7. 本定義書の変更および廃止

- (1) 当社は、本定義書を変更する場合には、電気供給約款 2（電気供給約款の変更）に準じます。
- (2) 当社は、本定義書を廃止することがあります。この場合、当社はあらかじめ一定期間、廃止のお知らせおよび廃止日を当社ホームページに掲載します。
- (3) 本定義書の廃止にともない、当社がお客さまに対し、供給条件の説明、契約締結前の書面交付および契約締結後の書面交付を行う場合は、電気供給約款2（電気供給約款の変更）(2)および(3)に準じます。

別表 1

1、わんにゃんプラン（北海道）

イ 基本料金

基本料金は、1月につき次のとおりとします。なお、まったく電気を使用しなかった場合の基本料金は、50%相当額といたします。

	わんにゃんプラン
10A毎(※) ※30A,40A,50A,60A	170円50銭

ロ 電力量料金

従量料金単価は次のとおりとします。

従量料金単価	1kWh毎	31.5円
--------	-------	-------

ハ ペット飼育割引

割引額は次のとおりとします。

ペット飼育割引	500円
---------	------

2、わんにゃんプラン（東北）

イ 基本料金

基本料金は、1月につき次のとおりとします。なお、まったく電気を使用しなかった場合の基本料金は、50%相当額といたします。

	わんにゃんプラン
10A毎(※) ※30A,40A,50A,60A	165円00銭

ロ 電力量料金

従量料金単価は次のとおりとします。

従量料金単価	1kWh毎	28.4円
--------	-------	-------

ハ ペット飼育割引

割引額は次のとおりとします。

ペット飼育割引	500円
---------	------

3、わんにゃんプラン（東京）

イ 基本料金

基本料金は、1月につき次のとおりとします。なお、まったく電気を使用しなかった場合の基本料金は、50%相当額といたします。

	わんにゃんプラン
10A毎(※) ※30A,40A,50A,60A	143円00銭

ロ 電力量料金

従量料金単価は次のとおりとします。

従量料金単価	1kWh毎	28.4円
--------	-------	-------

ハ ペット飼育割引

割引額は次のとおりとします。

ペット飼育割引	500円
---------	------

4、わんにゃんプラン（中部）

イ 基本料金

基本料金は、1月につき次のとおりとします。なお、まったく電気を使用しなかった場合の基本料金は、50%相当額といたします。

	わんにゃんプラン
10A毎(※) ※30A,40A,50A,60A	143円00銭

ロ 電力量料金

従量料金単価は次のとおりとします。

従量料金単価	1kWh毎	28.4円
--------	-------	-------

ハ ペット飼育割引

割引額は次のとおりとします。

ペット飼育割引	500円
---------	------

5、わんにゃんプラン（北陸）

イ 基本料金

基本料金は、1月につき次のとおりとします。なお、まったく電気を使用しなかった場合の基本料金は、50%相当額といたします。

	わんにゃんプラン
10A毎(※) ※30A,40A,50A,60A	121円00銭

ロ 電力量料金

従量料金単価は次のとおりとします。

従量料金単価	1kWh毎	23.3円
--------	-------	-------

ハ ペット飼育割引

割引額は次のとおりとします。

ペット飼育割引	500円
---------	------

6、わんにゃんプラン（九州）

イ 基本料金

基本料金は、1月につき次のとおりとします。なお、まったく電気を使用しなかった場合の基本料金は、50%相当額といたします。

	わんにゃんプラン
10A毎(※) ※30A,40A,50A,60A	148円50銭

ロ 電力量料金

従量料金単価は次のとおりとします。

従量料金単価	1kWh毎	25.4円
--------	-------	-------

ハ ペット飼育割引

割引額は次のとおりとします。

ペット飼育割引	500円
---------	------

8. 燃料費調整

(1) 燃料費調整額の算定

イ 平均燃料価格

原油換算値 1 キロリットル当たりの平均燃料価格は、貿易統計の輸入品の数量および価額の値にもとづき、次の算式によって算定された値といたします。なお、平均燃料価格は、100 円単位とし、100 円未満の端数は 10 円の位で四捨五入いたします。

$$\text{平均燃料価格} = A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma$$

A=各平均燃料価格算定期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格

B=各平均燃料価格算定期間における 1 トン当たりの平均液化天然ガス価格

C=各平均燃料価格算定期間における 1 トン当たりの平均石炭価格

α 、 β 、および γ は、契約種別ごとに以下のとおりといたします。

わんにゃんプラン（北海道）	$\alpha = 0.4699$	—	$\Gamma = 0.7879$
わんにゃんプラン（東北）	$\alpha = 0.1152$	$\beta = 0.2714$	$\Gamma = 0.7386$
わんにゃんプラン（東京）	$\alpha = 0.1970$	$\beta = 0.4435$	$\Gamma = 0.2512$
わんにゃんプラン（中部）	$\alpha = 0.0275$	$\beta = 0.4792$	$\Gamma = 0.4275$
わんにゃんプラン（北陸）	$\alpha = 0.2303$	—	$\Gamma = 1.1441$
わんにゃんプラン（九州）	$\alpha = 0.0053$	$\beta = 0.1861$	$\Gamma = 1.0757$

なお、各平均燃料価格算定期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格、1 トン当たりの平均液化天然ガス価格および1 トン当たりの平均石炭価格の単位は、1 円とし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入いたします。

ロ 燃料費調整単価

燃料費調整単価は、契約種別ごとに次の算式によって算定された値といたします。
 なお、燃料費調整単価の単位は1 銭とし、その端数は小数点以下第1位で四捨五入いたします。

(イ) 1 キロリットル当たりの平均燃料価格が(ニ)基準燃料価格を下回る場合

$$\text{燃料費調整単価} = (\text{基準燃料価格} - \text{平均燃料価格}) \times \frac{\text{(2)の基準価格}}{1,000}$$

(ロ) 1 キロリットル当たりの平均燃料価格が(ニ)基準燃料価格を上回り、かつ、(ニ)上限価格以下の場合

$$\text{燃料費調整単価} = (\text{平均燃料価格} - \text{基準燃料価格}) \times \frac{\text{(2)の基準価格}}{1,000}$$

(ハ) 1 キロリットル当たりの平均燃料価格が(ニ)上限価格を上回る場合

$$\text{燃料費調整単価} = (\text{上限価格} - \text{基準燃料価格}) \times \frac{\text{(2)の基準価格}}{1,000}$$

(ニ) 基準燃料価格、上限価格は以下のとおりといたします。

契約種別	基準燃料価格	上限価格
わんにゃんプラン（北海道）	37,200 円	55,800 円
わんにゃんプラン（東北）	31,400 円	47,100 円
わんにゃんプラン（東京）	44,200 円	66,300 円
わんにゃんプラン（中部）	45,900 円	68,900 円
わんにゃんプラン（北陸）	21,900 円	32,900 円
わんにゃんプラン（九州）	27,400 円	41,100 円

ハ 燃料費調整単価の適用

各平均燃料価格算定期間の平均燃料価格によって算定された燃料費調整単価は、その平均燃料価格算定期間に対応する燃料費調整単価適用期間に使用される電気に適用いたします。

(イ) 各平均燃料価格算定期間に対応する燃料費調整単価適用期間は、次のとおりといたします。

平均燃料価格算定期間	燃料費調整単価適用期間
毎年 1 月 1 日から 3 月 31 日までの期間	その年の 5 月の検針日から 6 月の検針日の前日までの期間
毎年 2 月 1 日から 4 月 30 日までの期間	その年の 6 月の検針日から 7 月の検針日の前日までの期間
毎年 3 月 1 日から 5 月 31 日までの期間	その年の 7 月の検針日から 8 月の検針日の前日までの期間
毎年 4 月 1 日から 6 月 30 日までの期間	その年の 8 月の検針日から 9 月の検針日の前日までの期間
毎年 5 月 1 日から 7 月 31 日までの期間	その年の 9 月の検針日から 10 月の検針日の前日までの期間
毎年 6 月 1 日から 8 月 31 日までの期間	その年の 10 月の検針日から 11 月の検針日の前日までの期間
毎年 7 月 1 日から 9 月 30 日までの期間	その年の 11 月の検針日から 12 月の検針日の前日までの期間
毎年 8 月 1 日から 10 月 31 日までの期間	その年の 12 月の検針日から翌年の 1 月の検針日の前日までの期間
毎年 9 月 1 日から 11 月 30 日までの期間	翌年の 1 月の検針日から 2 月の検針日の前日までの期間
毎年 10 月 1 日から 12 月 31 日までの期間	翌年の 2 月の検針日から 3 月の検針日の前日までの期間
毎年 11 月 1 日から 翌年の 1 月 31 日までの期間	翌年の 3 月の検針日から 4 月の検針日の前日までの期間
毎年 12 月 1 日から 翌年の 2 月末日までの期間	翌年の 4 月の検針日から 5 月の検針日の前日までの期間

ニ 燃料費調整額

燃料費調整額は、その 1 月の使用電力量に口によって算出された燃料費調整単価を適用して算定いたします。

(2) 基準単価

基準単価は、平均燃料価格が 1,000 円変動した場合の値といたします。

わんにゃんプラン（北海道）	1 キロワット時につき	19 銭 7 厘
わんにゃんプラン（東北）	1 キロワット時につき	22 銭 1 厘
わんにゃんプラン（東京）	1 キロワット時につき	23 銭 2 厘
わんにゃんプラン（中部）	1 キロワット時につき	23 銭 3 厘
わんにゃんプラン（北陸）	1 キロワット時につき	16 銭 1 厘
わんにゃんプラン（九州）	1 キロワット時につき	13 銭 6 厘

9. 電源調達調整費

(1) 電源調達調整費の算定

電源調達調整費は、消費税等相当額を含む金額とし、次の算式によって算定された値といたします。

$A < B$ の場合、卸電力調整単価（還元） = $(A - B) \times 100\% \times (1 + \text{消費税率})$

$A > C$ の場合、卸電力調整単価（追加） = $(A - C) \times 100\% \times (1 + \text{消費税率})$

A 検針日の前月の 1 日から末日における日本卸電力取引所（JEPX）が公表する エリアプライスの平均値

B イ 卸電力調整単価に定める還元調整基準単価

C イ 卸電力調整単価に定める追加調整基準単価

(2) 卸電力調整の適用と公表

検針日が2022年6月1日以降の電気料金から適用開始いたします。各月の卸電力調整単価

（還元），卸電力調整単価（追加）は、当社が適当と判断した方法により公表いたします。

イ 卸電力調整単価

2. 電源調達調整費（1）に定める B（還元調整基準単価）、C（追加調整基準単価）の値（税抜）は供給区域ごとに次のとおりといたします。

供給区域	B 還元調整基準単価	C 追加調整基準単価
北海道電力ネットワーク(株)	8.00円	14.00円
東北電力ネットワーク(株)	7.00円	14.00円
東京電力パワーグリッド(株)	7.00円	14.00円
中部電力パワーグリッド(株)	5.00円	13.00円
北陸電力送配電(株)	5.00円	13.00円
関西電力送配電(株)	5.00円	13.00円
中国電力ネットワーク(株)	5.00円	13.00円
四国電力送配電(株)	5.00円	13.00円
九州電力送配電(株)	5.00円	13.00円

制定日：2018年8月1日
改定日：2019年10月1日